

(様式第1号)



令和7年度ボランティア団体助成金交付申請書

令和7年 5月 20日

社会福祉法人

諫早市社会福祉協議会会長 様

下記のとおり、助成金の交付を受けたく関係書類を添えて申請します。

ふりがな	いさはやかんきょうよくしろう いさはやさくら		TEL	24-5100
団体名 代表者名	諫早環境よくしろう 諫早 さくら (旧)諫早ばよくせんば		FAX	24-5101
※団体名を変更する場合、旧の団体名も記載			E-mail	isahaya@bora.ne.jp
			ホームページ	http://
団体所在地	〒 854-0045 諫早市新道町948番地			
担当者連絡先	氏 名	諫早 太郎	TEL	23-2488
※本助成金について問い合わせをする場合の連絡先	住 所	〒 854-0061 諫早市宇都町29-2	FAX	23-2464
申請額	② + ③ の合計額 33,850 円			
	申請額内訳	* ボランティア活動費 * 予算書C欄の金額を①に記入する。 (予算支出額－ボランティア活動保険加入額) ① 35,880 円 ①と30,000円を比較し、低い金額を②に記入 ② 30,000 円 * ボランティア活動保険料 * (ボランティア活動保険最低掛金350円×加入人数) ③ 3,850 円 ※加入人数は、100人を限度 ※令和5年5月31日までに加入したボランティア活動保険		
添付書類	1. ボランティア活動保険加入証(写) ※ ボランティア活動保険料の助成を希望する団体のみ 2. 活動の様子がわかるもの(写真・チラシ等)			
助成金申請理由	★記入の際のポイント ⇒地域福祉の向上に資する活動を継続されている内容も記入をお願いします。 平成5年設立以降、地域の公共施設や公園の清掃活動を行っている。また、独自研修を行いながら、地域の児童にも環境や自分達でできる活動の学習会を開催したい。助成金で器具の補充や学習会の活動を継続していきたい。			
活動により期待される効果	★記入の際のポイント ⇒地域福祉の向上に今後期待される内容についても記入をお願いします。 地域の環境を整備していくことで、地域への愛着を育成することができ、少しずつではあるが、近隣住民からの協力がある。また、様々な年代層がボランティア活動に参加することで世代間交流が生まれ、地域共生社会の一助となっていく。 児童への学習会では、美化活動を通じ、住んでいる地域だけでなく、地球規模での視野を持った活動や次世代のボランティア活動の育成につながっている。			

団体・グループの概況 当てはまる□にチェック☑をお願いします。

設立年月日	平成 5年 5月 27 日				会 員 (男女別 構成)	男 5 人 女 6 人 計11人				
会員年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
人数			2		3	5	1			11
会 費	☒ ①有 (500 円／年・人) ☐ ②無 理由									
定款、会則等	☐ ①有り (別添のとおり) ☒ ②無 団体の目的 地域の美化環境を推進するとともに、児童と清掃活動や、地球環境について交流学习を深め、地域の福祉推進や次世代のボランティア育成を目的とする。									
活動分野 ※該当するものにチェックをつけ、一番主要なものは○で囲む	☐ ①保健、医療又は福祉の増進 ☐ ②社会教育の推進 ☒ ③まちづくりの推進 ☐ ④文化、芸術又はスポーツの振興 ☒ ⑤環境の保全 ☐ ⑥災害救援 ☐ ⑦地域安全 ☐ ⑧人権の擁護又は平和の推進 ☐ ⑨国際協力 ☐ ⑩男女協働参画社会の形成の促進 ☒ ⑪子どもの健全育成 ☐ ⑫情報化社会の発展 ☐ ⑬科学技術の振興 ☐ ⑭経済活動の活性化 ☐ ⑮職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援 ☐ ⑯消費者の保護 ☐ ⑰全各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡・助言又は援助 ☐ ⑱その他()									
主な活動対象者	☐ ①高齢者 ☐ ②障害児者(身体・知的・精神) ☐ ③子ども ☒ ④地域住民 ☐ ⑤療養者(病院患者等) ☐ ⑥外国人 ☐ ⑦その他()									
主な活動場所	☐ ①施設 [公共施設 ・ 医療機関 ・ その他()] ☐ ②個人宅 ☒ ③野外 ☐ ④その他()									
主な活動内容	・ 多くの市民が集う駅や公園などの美化活動 ・ 地域の溝、川、国道などの美化活動 ・ 児童を対象とした地球環境についての学習会の開催									

記入例

令和7年度 ボランティア団体活動実施予定表

月 日	場 所	支援対象者	内 容
4.30	諫早中央公園	花壇	草取り
6.30	諫早児童館	小学4年生	学習会（美化活動について）
7.15	諫早駅周辺	地域住民	環境整備
9.30	国道57号線	国道	空き缶拾い、ごみ収集
11.25	いさはや中学校	中学1年生	学習会（私にできるエコ活動）
1.10	諫早市社会福祉会館	ボランティア 会員	スキルアップ研修 （地球の環境問題について）

令和7年度ボランティア団体活動予算書

区 分	費 目	金 額(円)	積算内訳
収 入	会 費	5,500	500×11人
	ボランティア活動助成金	33,850	※申請額と同額を記入
	雑収入	380	利息
	前年度繰越金		
	収入合計	39,730	
支 出	諸謝金	8,000	研修会講師謝礼
	旅費交通費	8,400	活動交通費
	消耗品費	7,800	軍手、鎌等
	通信運搬費	4,000	切手
	会議費	3,400	お茶
	ボランティア活動保険料	B 3,850	350円×11人
	賃借料	3,080	会場使用料
	雑費	1,200	コピー代
	支出合計	A 39,730	

支出合計
A 39,730 円

ボランティア活動保険料
B 3,850 円

C 35,880 円

※申請額 ③に記入

※申請額 ①に記入

ボランティア会員名簿

番号	氏 名	番号	氏 名
1	諫早 さくら	26	
2	諫早 太郎	27	
3	水嶋 弘	28	
4	木村 卓也	29	
5	福山 雅春	30	
6	小浜 一郎	31	
7	南 明菜	32	
8	長嶺 直子	33	
9	黒木 メイ	34	
10	小田 エリ	35	
11	山田 優子	36	
12		37	
13		38	
14		39	
15		40	
16		41	
17		42	
18		43	
19		44	
20		45	
21		46	
22		47	
23		48	
24		49	
25		50	

※ 団体で別に作成したものを添付することも可能です。